

All Nations 主催
第4回東日本大震災復興支援チャリティーマッチ実績報告書



Official Facebook Page URL:
<https://www.facebook.com/weareballone>

野球狂の会とは？ We are (B)all one!! (ボール一つから繋がる奇跡！！) を合い言葉に集まった野球を愛するメンバーです。野球に狂うほど情熱があるのなら国籍も人種も関係ない！！ということで日本はもちろん、アメリカ、カナダ、オーストラリア、オランダ、メキシコ、ドイツ、フランス、チェコ共和国、韓国、台湾、中国などでワールドワイドに野球をプレーした経験を持つ選手たちの集まりです。

2014年11月29日、

以下の通り、第4回東日本大震災チャリティーマッチの御報告を致します。

＜趣旨＞

2011年に河川敷にて初めて行われた野球狂の会チャリティーマッチ。2011年、3月11日に東北沖にて起きた東日本大震災の被害は今も尚、大きな爪痕を残しており本当の復興までにはまだ多くの時間が必要すると伺っています。そこで、私たちAll Nationsは、野球人が集まり、野球人だからこそできる事で恩返しすることに決めました。東北ではいまだにグラウンド確保が難しい状況や、野球道具もまだまだ不足していると現地の方から伺っています。そこで、私たち野球に関わる人間が集まり、力を合わせ、野球道具をはじめとした物資を東北に送らせて頂きたいと考えました。また、送るだけでなく、被災地で野球教室を行います。復興を実現するために、海外リーグにまで行ってプレーし、野球をこよなく愛する人たちが立ち上りました。4回目となる今年は、元千葉ロッテ2軍監督、古賀英彦監督率いるTOKYO METS様をはじめ、多くの方々のご協力を得て、チャリティーマッチを開催させて頂きました。

【当日イベント概要】

1. 開催日：2014年11月29日（土）
2. 開催場所：船橋市民球場(千葉県船橋市)
3. 主催：All Nations 実行委員会
4. 協賛：(株)BML、TOKYO METS、ピースエス(有)、ベースボールフィールド、紫染屋、菊地星作所、MadoSun、ブーガンヴィラ、子供和太鼓高野太鼓、IBアカデミー市川校
5. 総動員数：約320名

当日のタイムスケジュール

9:00～10:00

- ・ウォーミングアップ含めたBP(サイドノックなど、試合の準備)

10:20～11:00

- ・開会挨拶および趣旨説明(代表:三好貴士)
- ・TOKYO METS 部長挨拶(藤田憲右:トータルテンボス)
- ・両チーム選手紹介
- ・国家斉唱
- ・「子供和太鼓高野太鼓」によるオープニングパフォーマンス
- ・ベースランニング競争(お客様を中心に48名集め、各ベース13人ずつに振り分け実施)

11:00頃～

- ・チャリティーマッチ開始(特別ルールとして最大3時間)

14:00頃～

- ・友宏隆行氏(前LA ドジャース・トレーナー)による講演

14:15頃～

- ・All Nations × TOKYO METS による野球教室
 - ・プロアンパイアによる審判講習会
 - ・指導者交流ディスカッションタイム
 - ・海外野球経験者によるトークショー
- MC:DJ 橋本卓也
ゲスト:古賀英彦氏(前千葉ロッテマリーンズ2軍監督)
三好貴士氏(米プロ野球コーチ)
植松泰良氏(SF ジャイアンツブルペン捕手)

16:00～

- ・サイン会、交流会
(グラウンド、もしくは球場外での選手との交流の時間)

※雨天のためチャリティーマッチ2回ノーゲーム

その後、野球教室のみ実施

出場メンバー

【監督】

- ・三好貴士(グランドプレーリー・エアホッグス：アメリカ)

【投手】

- ・養父鉄（シカゴ・ホワイトソックス 3A：アメリカ）
- ・大竹秀義(2014年ボストン・レッドソックスキャンプ参加、信濃グランセローズ)
- ・杉尾拓郎(ハード・ブルズ：オーストリア)
- ・島内博史(ミキハウス)
- ・大島崇仁(三重スリーアローズ)

【捕手】

- ・植松泰良（サンフランシスコ・ジャイアンツ：アメリカ）
- ・平泉悠(石川ミリオンスターズ)

【内野手】

- ・肥田貢次(群馬ダイヤモンドペガサス)
- ・根鈴雄次（モントリオール・エクスピズ 3A：アメリカ）
- ・西井健太（オハイオ・トラベラーズ：アメリカ）
- ・安田裕希(オークレア・キャバリアーズ：アメリカ)
- ・千田寛（ビスビー・ブルー：アメリカ）

【外野手】

- ・田久保賢植(フェルトキルヒ・カージナルス：オーストリア)
- ・春山凌（エイドリアン・パイオニアーズ：アメリカ）
- ・清水広貴(中信ホエールズ：台湾)
- ・大谷尚輝(ネットウーノ・ベースボールクラブ：イタリア)
- ・高橋将人 (Philab Ballbusters：フィリピン)

【トレーナー】

- ・友宏隆行 (LAドジャース：米)

～主な活動内容～

① 企業、支援者の協賛

東日本大震災をきっかけに、野球人として野球を通してできることとして始めた、このチャリティーマッチの趣旨をご理解頂いた企業、支援者様から協賛金や物品提供をして頂きました。チャリティーマッチ当日に協賛頂いた企業、支援者様の紹介ブースを設け、物品販売を行いました。試合前には協賛・支援して頂いた企業や支援者様をアナウンスでご紹介させて頂きました。

② Web広告・告知用チラシの作成

当イベントの顔となるフライヤーを作成し、参加選手や支援者様のブログ、SNSであるFacebook等での拡散・告知を行いました。またMy Funa様をはじめ、自治体や球場、後援、協賛頂きました店舗等において、ポスター掲載をさせて頂きました。

③ 募金活動・野球道具寄付＆チャリティーマッチ用ティーシャツの販売

チャリティーマッチの一環として募金箱を設置し、来場者や参加者の皆様には募金や野球道具の寄付をお願いしました。また、当イベント用にチャリティーTシャツを作成し、販売しました。（[詳細は下記をご参照ください](#)）

④ ベースランニングレース

当日お越しいただいた少年少女52名（子供和太鼓高野太鼓様も含む）にグラウンドへ降りてきて頂き、4か所のベースに13名ずつとし、レースを行いました。優勝チームには協賛企業である『ベースボールフィールド』様からの賞品を贈呈いたしました。

⑤ ファンサービス

試合前にスタンドへのボールの投げ入れ、サインブース設置によるサイン会、協賛企業様からの景品をお客様にプレゼントいたしました。

⑥ 音楽付きの選手紹介

事前にお気に入りの曲を各選手から希望を取り、打席に入る際やマウンドに上がる際に入場曲として流しました。また、イニング間やイベント最中にも音楽をかけ、球場全体をエンタテイメント性の高い空間へと作り上げました。

⑦ プロのスタジアムDJによるイベント進行

ラジオのパーソナリティーからイベントMC、プロ野球独立リーグでスタジアムDJなど幅広く活躍されている橋本卓也氏による英語を交えた関西弁でのアナウンス、試合進行を行っていただきました。普段味わうことのできない、海外さながらのボールパークの空気を演出し、体感していただきました。

⑧ All Nations VS TOKYO METS によるチャリティーマッチ

選抜2チームによる試合（チャリティーマッチ）を行い、日本のプロ野球だけでなく、普段絶対に見ることのできない、海外プロ野球リーグなどでプレーした選手たちの技術を披露しました。

⑨ 野球教室の開催

主に船橋市の野球チームを対象に野球教室を実施いたしました。雨天のためブルペンのみでの野球教室になってしましましたが60名の野球少年たちが集まりました。子供たちは、野手組と投手・捕手組に分かれ、国内外プロ選手から約1時間30分指導を受けました。

・当日参加野球チーム

前原エイトマン（約10名 小学校6年生のみ）

船橋リトル（約30名）

船橋市立前原中学校（約30名）

船橋市立宮本中学校（約30名）

船橋市立行田中学校（約20名）

⑩ 飲食店の展開

船橋市民球場様から飲食販売の許可を頂いて、飲食物を販売いたしました。ALL NATIONS ブースにて、やきそば、チゲ鍋、コーヒーの販売。成田にお店がある、I LOVE PIZZA 様からはピタサンド、ミネストローネ、アルコールを販売させていただきました。チャリティーマッチ当日は雨天で非常に気温が低かった為、暖かい飲食物は多くの来場者様にご好評を頂きました。

⑪ 子供和太鼓高野太鼓様による復興太鼓

チャリティーマッチ開催前に子供和太鼓高野太鼓様が復興太鼓を披露していただきました。総勢30名ほどで、中には3歳の子も参加し、その迫力でイベント全体を盛り上げていただきました。

⑫ 横断幕やのぼりで球場内演出

協賛ご協力頂いております方より、事前に出場選手の横断幕、のぼりを作成し、当日はバックネット裏を中心に球場内外をアレンジしました。

※チャリティーマッチにて球場で販売をしたTシャツやフーディーです。協賛頂いた紫染屋様、デザイナーのまどかさん、選手、来場者の皆様のご協力を頂いたことで、合計85枚を売り上げることができました。



～当日の募金・野球道具寄付、物品販売実績～

・支援金総合計:147,243 円

【内訳】

募金総額:12,361 円

寄付金:78,000 円 (企業団体 2 社 ・ 個人協賛 4 名)

チャリティーグッズ:51,682 円

飲食物販売:5,200 円

野球道具寄付:バット、ボール、グローブ、レガース他(下記写真参照)

※尚、寄付金は野球道具に代えさせて頂き、我々が責任をもって陸前高田市へ届けます。



～ チャリティーマッチ当日の様子 ① ～



ALL NATIONS 代表 三好 貴士 挨拶



TOKYO METS 部長挨拶（藤田憲右：トータルテンボス）



ベースランニング ①



ベースランニング ②



「子供和太鼓高野太鼓」オープニング ①



「子供和太鼓高野太鼓」オープニング ②



DJ 橋本卓也さん



試合前風景



観覧席 ①(選手横断幕)



観覧席 ②(東京メッツ応援団)



試合風景 ①



試合風景 ②



試合風景 ③



試合風景 ④



野球教室 ①



野球教室 ②



野球教室 ③



野球教室 ④



野球教室 ⑤



野球教室 ⑥



ALL NETIONS メンバー



We
are
(b)all
one

東日本大震災復興支援
チャリティーマッチ 2014



VS



We are (B)all one!!
ALL NATIONS

2014年 東京都クラブ春季大会優勝

TOKYO METS

日時 2014.11.29 土 **開場 / 9:30**
場所 船橋市運動公園野球場 (船橋市民球場
千葉県船橋市夏見台6-4-1) **試合開始 / 11:00**

入場 無料 募金や野球に関する物の寄付をお願いしております。当日は試合だけ
でなく、野球教室など市民参加型の企画を行います。

上記に関する
お問い合わせ

ALL NATIONS

 <https://twitter.com/weareballone>

 <https://www.facebook.com/weareballone>